

(学生用)

令和5年度 学校図書館司書教諭講習申込書

学生番号

所属

(コース名, 専攻・専修名)

ふりがな			本籍地(都道府県)	都道府県			
氏名			現住所	(〒 -)			
生年月日	19	年(昭・平 年) 月 日生		TEL - -			
教育職員免許状種別及び取得年月日(免許状の番号)	年 月 日 (号)		教諭としての勤務先学校名並びに所在地及び学校種別	立 学校 教諭			
	年 月 日 (号)			(〒 -)			
	年 月 日 (号)			TEL - -			
	年 月 日 (号)			※1小・中・高・義・中等・特・複			
学歴	卒業	大学 学部 学科 年 月 日卒業(修了)	既に修得した科目または相当科目の修得年度及び機関名	科目名	単位数	年度	機関名
	在学	大学 学部 第 類 コース 1. 在学期間 年 2. 修得単位数 単位		学校経営と学校図書館	2		
受講を希望する科目名(○を付す)	学校経営と学校図書館 2単位			学校図書館メディアの構成	2		
	学校図書館メディアの構成 2単位			学習指導と学校図書館	2		
	学習指導と学校図書館 2単位			読書と豊かな人間性	2		
	読書と豊かな人間性 2単位			情報メディアの活用	2		
	情報メディアの活用 2単位						
上記のとおり申し込みします。							
広島大学長 殿				令和 年 月 日			
氏名							

【講習申込みに伴う個人情報、学校図書館司書教諭講習出席確認、緊急連絡等の運営に関する手続き及び統計調査に使用します。】

※ 記載内容及び添付書類に不備がある場合は、受付できないこともございますので御留意ください。

※1 学校種別欄は、教諭としての勤務がある場合に記入。小学校は「小」中学校は「中」高等学校は「高」義務教育学校は「義」中等教育学校は「中等」特別支援学校は「特」異なる学校種の複数の学校に同時に勤務しており、主な勤務校の学校種を一つに特定することが困難な場合は「複」に○をしてください。(ただし、異なる学校種の複数の学校に同時に勤務している場合でも、主な勤務校の学校種を一つに特定することができる場合は、小・中・高・義・中等・特のいずれかに○をしてください。) 学校に勤務していない場合は空欄のままにしてください。

(学生用)

(学部生用)

学生番号 ○○○○○○

令和5年度 学校図書館司書教諭講習申込書

所属 ○○○○○○

(コース名, 専攻・専修名)

間違いやすい字は欄外に拡大表示等工夫してください。

ふりがな	ひろしま たろう		本籍地(都道府県)	広島 都道府県				
氏名	広島 太郎		和暦記入必須	(〒739-0047)				
生年月日	19	01年(昭 和 13年)	5月25日生	現住所	東広島市西条中央○丁目○-○			
教育職員免許状種別及び取得年月日(免許状の番号)	年 月 日 (号)		教諭としての勤務先学校名並びに所在地及び学校種別	TEL 090-○○○-○○○				
	年 月 日 (号)			立 学校 教諭				
	年 月 日 (号)			(〒 -)				
	年 月 日 (号)			TEL - - ※ ¹ 小・中・高・義・中等・特・複				
学歴	卒業	大学 学部 学科		62単位以上必要	科目名	単位数	年度	機関名
	在学	広島大学 教育 学部 第○類 ○○ コース						
[大学在学中の者についても記入すること]		1. 在学期間 ○ 年 2. 修得単位数○○○単位		既に修得した科目または相当科目の修得年度及び機関名	学校経営と学校図書館	2	R4	広島大学教育学部
在学4年目の方は3年と記入してください。		学校経営と学校図書館 2単位			学校図書館メディアの構成	2	R4	広島大学教育学部
受講を希望する科目名(○を付す)		学校図書館メディアの構成 2単位			学習指導と学校図書館	2	R4	広島大学教育学部
		学習指導と学校図書館 2単位			読書と豊かな人間性	2	R4	広島大学教育学部
		読書と豊かな人間性 2単位			情報メディアの活用	2	R4	広島大学教育学部
		情報メディアの活用 2単位						
上記のとおり申し込みします。				令和 5 年 6 月 ○○ 日				
広島大学長 殿				履修中のものは記入できません。				
				氏名 広島 太郎				

【講習申込みに伴う個人情報は、学校図書館司書教諭講習出席確認、緊急連絡等の運営に関する手続き及び統計調査に使用します。】

※ 記載内容及び添付書類に不備がある場合は、受付できないこともございますので御留意ください。

※1 学校種別欄は、教諭としての勤務がある場合に記入。小学校は「小」中学校は「中」高等学校は「高」義務教育学校は「義」中等教育学校は「中特」特別支援学校は「特」異なる学校種の複数の学校に同時に勤務しており、主な勤務校の学校種を一つに特定することが困難な場合は「複」に○をしてください。(ただし、異なる学校種の複数の学校に同時に勤務している場合でも、主な勤務校の学校種を一つに特定することができる場合は、小・中・高・義・中等・特のいずれかに○をしてください。) 学校に勤務していない場合は空欄のままにしてください。

(学生用)

(大学院生用)

学生番号 ○○○○○○

令和5年度 学校図書館司書教諭講習申込書

所属 ○○○○○○

(コース名, 専攻・専修名)

間違いやすい字は欄外に拡大表示等工夫してください。

ふりがな	ひろしま たろう	本籍地(都道府県)	広島 都道府(県)			
氏名	広島 太郎	和暦記入必須	(〒739-0047)			
生年月日	1999年(昭和11年)5月25日生	現住所	東広島市西条中央○丁目○-○			
教育職員免許状種別及び取得年月日(免許状の番号)	小一 令和3年3月○○日(小一第○○○号)	教諭としての勤務先学校名並びに所在地及び学校種別	TEL 090-○○○-○○○			
	中一(国語) 令和3年3月○○日(中一第○○○号)		○○市立○○○小学校 教諭			
	高一(国語) 令和3年3月○○日(高一第○○○号)		(〒○○○-○○○) 広島県○○市○○丁目○○番○○号			
大学院生は、取得している免許状を記入してください。	年月日(号)	TEL ○○○-○○○-○○○	※1 小・中・高・義・中等・特・複			
学歴 <small>(大学在学中の者についても記入すること)</small>	卒業 ○○大学 教育学部 ○○ 学科 令和4年3月○○日卒業(修了)	既に修得した科目または相当科目の修得年度及び機関名	科目名	単位数	年度	機関名
	在学 大学 学部 第 類 コース 1. 在学期間 年 2. 修得単位数 単位		学校経営と学校図書館	2	R2	○○大学教育学部
受講を希望する科目名 (○を付す)	学校経営と学校図書館 2単位		学校図書館メディアの構成	2	R2	○○大学教育学部
	学校図書館メディアの構成 2単位		学習指導と学校図書館	2	R2	○○大学教育学部
	学習指導と学校図書館 2単位		読書と豊かな人間性	2	R2	○○大学教育学部
	読書と豊かな人間性 2単位		情報メディアの活用	2	R2	○○大学教育学部
情報メディアの活用 2単位						
上記のとおり申し込みします。			令和 5 年 6 月 ○○ 日			
広島大学長 殿			履修中のものは記入できません。			
			氏名 広島 太郎			

【講習申込みに伴う個人情報、学校図書館司書教諭講習出席確認、緊急連絡等の運営に関する手続き及び統計調査に使用します。】

※ 記載内容及び添付書類に不備がある場合は、受付できないこともございますので御留意ください。

※1 学校種別欄は、教諭としての勤務がある場合に記入。小学校は「小」中学校は「中」高等学校は「高」義務教育学校は「義」中等教育学校は「中等」特別支援学校は「特」異なる学校種の複数の学校に同時に勤務しており、主な勤務校の学校種を一つに特定することが困難な場合は「複」に○をしてください。(ただし、異なる学校種の複数の学校に同時に勤務している場合でも、主な勤務校の学校種を一つに特定することができる場合は、小・中・高・義・中等・特のいずれかに○をしてください。) 学校に勤務していない場合は空欄のままにしてください。